

[C班]

チーム名：Y研

プロジェクト名：中高生が「夢」を拓げる人工衛星

KIMOTSUKI SPACE CAMP

～C班～

人工衛星×教育プログラム

～ミッション名～

中高生が「**夢**」
を拓げる人工衛星

～Success criteria～

- ①Cube satを用いた、教育プログラムの実用化。
- ②ソーラーセイルを動力とした、人工衛星の実用化。
- ③ソーラーセイルの自動展開。

～実現目的～

☆中高生が人工衛星に挑戦できる時代が来ている...。
しかし、挑戦できる環境が整っていない。

**現場第一線の経験ができる
新たなフィールドを作りたい！！**

中高生でも実用可能にする

- Q1. 何故ソーラーセイルを選んだか？
様々な技術がある中で、身近なもので実験を行える。
また、ソーラーセイル利用による技術の様々な転用が期待できる。
- Q2. ソーラーセイルの自動展開とは？
ソーラーセイルを自動展開とすることで通信を簡略化し、
中高生でも扱いやすくする。

中高生でも実用可能にする

アマチュア無線で送受信を可能にすることで、
特殊な機器を用いずに通信を可能とする。



どんな成果が見込めるか

- 中高生参加による、未来の人材の育成。
中等教育から専門的な教育を行うことにより、より当該分野に秀でた学生を育てることを最終目標とする。また、様々なきっかけから宇宙への興味を引き出せるような教材を開発することも並行して行う。
- ソーラーセイル自動展開成功による技術の応用。
イカロスとはまた異なる展開方法を提案し、様々な分野において応用が期待される。

アプローチの一例

